

D-TIMES

[dementia times] 2024/8

No.27

認知症ケア委員会

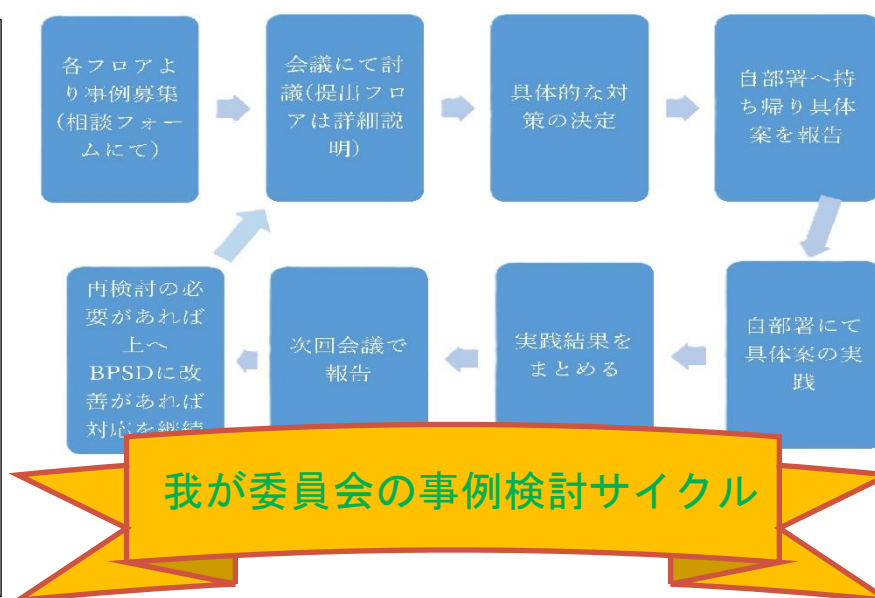
認知症ケア委員会って何をしているの？

皆様お疲れ様です。西フロア工藤です。今回は我々認知症ケア委員会がどんな活動をしているかをお伝えしてみようと思います。

今までのD-TIMESを通じて認知症勉強会の写真等を披露してきました、当委員会の活動の一つが**認知症勉強会**。「あれ？他に何かしているんですか？」と思ったその貴方！実は他にもあるのです・・・。それ、はっ！

“各フロアで起きる認知症ケアに関する困りごとの解決！”あまり相談を受ける事がなく、この活動が忘れられているのではないかと思っておりました・・・。

しかし！今年度からは事例検討を実際に行っております。それに伴い、相談を受けやすく、相談を持ち掛ける側もどんな情報を伝えればいいのかわかるようなフォーラムを現在作成中です。（暫定的なものではありますが）委員会内での事例検討を繰り返し、最適化されたフォーラムと手順で皆様からの相談も**スムーズに解決**できる！そんな役割と成ればいいなと思います。



認知症川柳

職員の

色々な情報

知っている



D-TIMES を定期購読ご希望の方は・・・

内線 201

“工藤”まで!!

事例検討用・相談フォームは次へ



| 事例検討 対象者 | フロア | 記入者 |
|---------------------------|-----|-----|
| 氏名 | 歳 | |
| 既往歴 | | |
| 認知症の種類 (アルツハイマー、脳血管など) | | |
| ADL | | |
| BPSD症状 | | |
| その他：性格や生活歴などの情報 | | |

こちらが今回初となる事例検討の為に作成した**相談フォーム**です！まだまだ改善の余地はありますが、今後バージョンアップしていきます！

項目の既往歴やADLって・・・堅苦しい感じがする・・・気軽な相談がしたいのに・・・

最初は簡単でいいですよ！我々も難しい事書かれても・・・

なぜこんな用紙を作ったの？面倒じゃない！？

我々委員も知らない方の相談を持ち掛けて頂いても、前提となる病気の種類やその方の趣味や嗜好等を知らなければ、BPSD 解消に向けたアプローチを模索する事ができません。更に相談者個々に情報提供の方向性が固定化しがちになり、多角的な視点を持つ事が難しくなってしまうのです。またこれらの用紙を使って相談を繰り返すうちに相談者となった皆さん自身が、認知症ケアに必要な情報の要点を絞る事ができるようになるのではないかと考えました。(まだまだ相談フォームが未完成ですが・・・)



こんな感じで、**相談フォーム**ができてきて、今回はこちらの用紙を使用し各フロアの解決したい**BPSD**を集めました。その中の2名に絞り**カンファレンス**と**解決策の実践**、そして次の会議で実践結果からの**纏め**、再検討が対応継続とすることをまた**カンファレンス**、という流れです。用紙の改善や、サイクルを通して、スムーズな事例検討が行えるようになり、一つずつ**BPSD**の解決を行っているこうと思っています。

ご興味がありましたら、皆様のフロアにも委員がいますので、お近くの委員へお話だけでもして頂き、もしやってみようと思われましたら、一緒に相談用フォームを書いてみましょう！

認知症に関しての「困った・・・。」や「どうしよう・・・。」等、なんでもお話しがありましたら、各フロアの委員までどうぞ!!
東、西、ユニット、3F、リハ、身近な有資格者がお待ちしております。